

実りの秋と収穫の秋に大賑わい！ 第28回熊石産業まつり

10月14日、熊石漁港ふれあい広場で第28回熊石産業まつり(同実行委員会主催)が開催され、澄みきった秋らしい青空のもと、旬を迎えた秋鮭や新鮮野菜などを買い求める大勢の来場者で賑わいました。会場では鮭鍋やチャンチャン焼きが無料で振る舞われたほか、ビンゴ抽せん会や水槽内の鮭を長さ3メートルほどのたもですくう「鮭すくい大会」が行われ、来場者は収穫の秋を満喫していました。



新八雲(仮称)駅周辺整備推進会議 八雲高校生委員による ワークショップを行いました

新八雲(仮称)駅周辺整備計画策定にあたり、若年層の声を聴くため、八雲高校2年生10名(5名×2グループ)により計2回のワークショップが開催されました。①八雲町の良いところ・悪いところ②新幹線の開業に期待すること③新駅前にあつたら良いものの3つをテーマに、具体的な事例も挙げながら議論がされ、グループ毎に高校生ならではの意見や新駅に対する期待などを発表しました。



新八雲(仮称)駅の形が見えてきた！ 新八雲(仮称)駅舎デザインの 提案書手交式が行われました

10月17日、北海道新幹線の建設主体である鉄道・運輸機構から、新八雲(仮称)駅のデザイン案3案の手交式が八雲町役場で行われました。令和4年2月に鉄道・運輸機構に対して、八雲町は駅舎デザインコンセプト「牧場の中にある駅」を要望しており、今後、八雲町民に対してアンケートを取り、デザインを絞り込む予定としています。



八雲高校創立100周年記念事業

9月11日、八雲高等学校創立100周年記念の催しの1つとして、オリンピック女子スピードスケート 500m金メダリスト小平奈緒氏を招き、記念講演会が開催され、小平氏自身の体験談や失敗談など、経験を基にした「人とつながる」ことの大切さについて講演が行われました。

また、10月15日には、創立100周年記念式典が行われ、北海道教育委員会や町長からの祝辞をはじめ、数々の祝文・祝電が披露されたほか、100周年記念賛歌の演奏や八雲高校吹奏楽局の演奏に合わせ、卒業生と在校生による校歌斉唱が校舎内に響き渡りました。式典後に行われた、記念祝賀会では、歴代校長など、これまでの功労者に感謝状が贈呈されるなど、100周年を皆で祝いました。

